



大橋川通信

くにびきメッセ
より下流を望む

大橋川改修情報紙

環境・景観・安全対策など 様々な検討を行いながら進めています

船通山を源とし日本海に注ぐ自然豊かな斐伊川は、下流域の穴道湖・大橋川・中海で、自然豊かな汽水環境を形成し、ヤマトシジミやコアママモ、ヨシなど多くの動植物を育てています。私たちはこの環境を保全し、必要に応じて新たな環境の創出に努めることが大切です。

また、松江市は古くより水の都と呼ばれるように、大橋川や堀川は市民生活と密接に関わり、その水辺の景観は深く市民に愛されるとともに訪れる人々を魅了してきました。私たちはこの穏やかな景観を大切にしながら水辺空間を創出していく必要があります。

そして、大橋川で実際に工事を行うときには、陸上の安全対策と同様、大橋川を航行する船舶の安全対策に十分に配慮する必要があります。

そのため出雲河川事務所では大橋川改修を進める上で必要となる環境や景観保全、安全対策について、地元の方々や専門家、学識経験者等の助言や指導をいただきながら事業を進めています。

今号では、その内容についてご紹介します。

詳細は中面参照 ▶▶▶

「大橋川の今昔」パネル展開催中

大橋川沿川の移り変わりを写真で紹介しています。どうぞお気軽にお立ち寄りください。

大橋川の今昔



期間:9月6日(木)~10月31日(水)
場所:大橋川コミュニティセンター

H24
10/14
日曜日

志津見ダム 第22回 コスモス祭 が開催されます。

会場:志津見イベント広場



コスモスが咲く中でモデル撮影会やステージイベント、ダム見学会やダム湖巡視体験など、大人から子供まで楽しめる内容を揃えてお待ちしております。



宇津戸獅子舞
ステージイベント



ダム見学会

H24
10/21
日曜日

尾原ダム 2012 さくらおろち湖祭り が開催されます。

会場:さくらおろち湖ポート競技施設他



手打ちそば

今年で8回目の開催となるさくらおろち湖祭りは、過去最大規模となります。ダム見学会、ホース(馬)セラピー、シーカヤック体験(要予約)や、同時開催されるエッグフェスティバルをお楽しみ下さい。



たくさんの出店で賑わいます

雲南市
UNNAN
雲南市では、
うんなん幸あり月
(10/14~11/13)
として、多様な
イベントを開催
しています。

水害に備えて シリーズ 1

「雨量」や「水位」情報を確認し、早めの対策を考えよう!

チャンネルを「NHK総合」にする

リモコンのdボタン(データ連動)を押す

メニューから矢印ボタンで「河川水位・雨量」を選びリモコンの「決定」を押す

テレビ情報 NHK

「お住まいの地域情報」をリアルタイムで確認

●ホームページ「雨量、水位データ、河川映像他」
出雲河川事務所 <http://www.cgr.mlit.go.jp/izumokasen/>
川の防災情報 <http://www/river.go.jp>

●携帯電話「河川映像、水位、雨量」
(出雲河川事務所携帯サイト)
<http://www.cgr.mlit.go.jp/izumokasen/cctv/mtop.html>

お詫びと訂正
大橋川通信第38号の「洪水被害に関するデータ」の中で「電気契約口数」の単位に誤りがありました。お詫びして訂正いたします。
誤) 千口 →正) 万口

大橋川コミュニティセンター

[休館日] 土日祝祭日・年末年始 [開館時間] 9:30~16:00 [駐車場] なし
〒690-0887 松江市殿町383番地
TEL(0852)28-3621 FAX(0852)28-3623
E-mail : info@comisen.jp
ホームページ:<http://www.comisen.jp/>



*大橋川コミュニティセンターは、松江市と島根県、国土交通省出雲河川事務所が共同して管理・運営をしています。

環境の保全

国土交通省出雲河川事務所では、斐伊川水系河川整備計画（平成22年9月）に基づき大橋川改修を行った場合、宍道湖、大橋川、中海、境水道の水環境や生物にどのような影響を与えるのか、モニタリングし、確認しながら工事を進めています。

モニタリングは、科学的なデータと専門的知識に基づいて客観的な視点で評価を行う必要があるため、専門家や学識経験者からなる「大橋川改修事業に係る環境モニタリング協議会」から技術的助言や指導をいただきながら進めています。

環境モニタリング協議会

目的

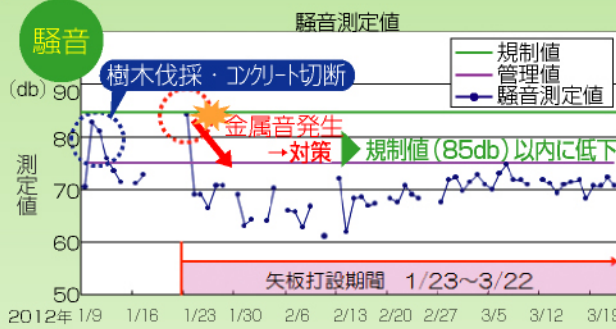
環境モニタリング協議会は、大橋川改修が環境に与える影響の程度、並びに環境保全措置の実現の程度を確認するために必要となるモニタリング計画の策定並びにモニタリングの結果、必要に応じて環境保全措置に対して、意見及び助言を頂くことを目的としています。



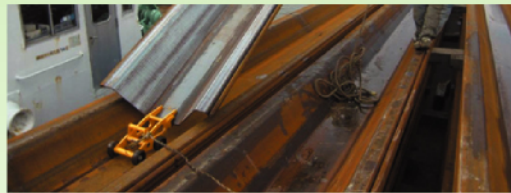
協議会の様子

※**環境監視**：環境保全措置を講じないと判断した項目のうち、特に配慮が必要と考えられる「宍道湖沿岸域及び大橋川水域におけるヤマトシジミとホトギスガイの分布状況」、「大橋川における底生魚の稚魚の遡上状況」について、事業の実施中及び改修後の状況を確認します。

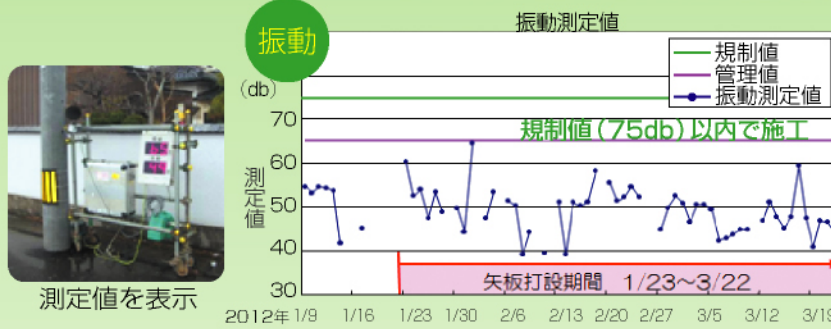
追子の築堤護岸工事では、騒音・振動に対する配慮を行っています。



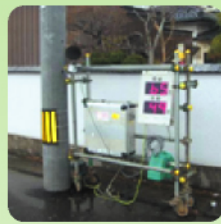
■金属音の発生に伴い対策を講じた内容



金属音の発生防止にローラーを活用



■工事における配慮事項



測定値を表示



防音シート

矢板の打込は防音・防振効果の高い機械（サイレントバイラー）を使用

7月9日議事内容

平成23年の**広域モニタリング**※では、塩分と水位の観測結果から初期の段階で事業影響がないことを説明し確認を受け、**環境監視**※項目の調査結果を報告しました。

工事モニタリング※では、井手・馬淵地区工事の環境保全措置で行うヨシやコアマモ等の保全計画について説明し、追子地区工事の騒音振動対策での実績報告を行いました。また、今後のモニタリングや保全措置の手法等について、各委員からさまざまな意見をいただきました。

※**広域モニタリング**：大橋川改修が流動（塩分）を始めとする水環境や動植物及び生態系に与える影響の程度について、事業の実施中及び改修後にモニタリングによって確認します。

※**工事モニタリング**：工事着手前の環境保全措置対策対象種の存在の有無を確認します。また、工事中は工事内容等に応じたモニタリングを実施し、環境への影響を確認します。

景観への配慮

大橋川改修を進めるうえで、大橋川周辺のまちづくりや景観・水辺の利活用等については、大橋川周辺まちづくり検討委員会において検討を進め、平成21年3月に「大橋川周辺まちづくり基本計画」が策定されました。この委員会では景観に関する事項について専門的・技術的な助言をいただくための景観専門委員会を設置し、検討を進めるとともに、市民意見交換会を重ねて、広く一般の方からも意見をいただきながら計画を作成しました。

一方、景観行政団体である松江市においては、水の都松江にふさわしい大橋川の良好な景観形成を図るため大橋川景観形成計画（仮称）を策定し、景観法に基づく松江市景観計画に盛り込むよう手続きが進められています。策定後は、計画に即した意匠等になるよう改修を進めていきます。

松江市景観審議会

目的

景観行政団体である松江市が設置した景観審議会は、下記の基本理念に基づき、良好な景観の形成のために専門家等から意見を聞くことを目的として開催されるものです。

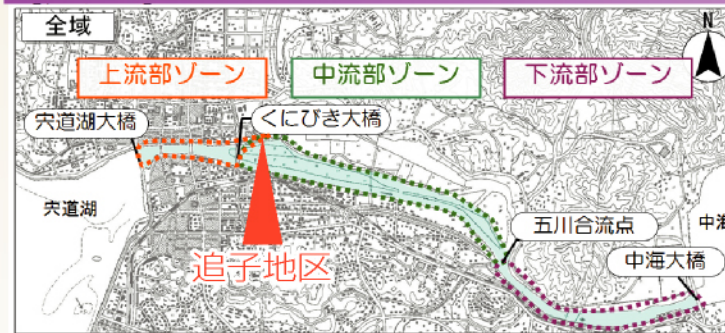


審議会の様子

松江市景観条例（第2条 基本理念）抜粋

宍道湖、中海及び日本海沿岸をはじめとする優れた水辺景観とその背景となる山々の美しい自然及び城下町として培われた歴史的文化的遺産が織り成す松江固有の良好な景観は、市民にとってかけがえのない共有の財産であることを深く認識し、誇りと愛着を感じる活力のある美しいまちとして、後世の市民が恵沢を享受できるよう、魅力ある良好な景観形成が図られなければならない。

追子地区の護岸の素材や色合い等について



追子地区は、上流部ゾーンの東端に位置しています。



護岸の完成イメージ

議題1

松江市景観計画に大橋川及び剣先川を景観重要公共施設として位置付け、その整備に関する事項を大橋川景観形成計画（仮称）として定めることについて諮りました。策定後の大橋川の整備は、事業者が設置する景観検討組織において、良好な景観形成のための形態・意匠、素材、色彩等について詳細検討を行い、その結果や事業実施状況を景観審議会に報告しながら進めていくなどの計画案を素案として決定し、次のステップ（市民説明会・意見募集）へ進めることとなりました。

議題2

今年度工事を実施する追子地区の護岸の素材や色彩等についての計画を説明し了承されました。なお、護岸の一部に自然石を使用することを提案していただきましたので、石の種類や使用する箇所、使用方法等を検討し、工事に反映することで、更なる景観の向上に努めて参ります。

9月7日第20回松江市景観審議会において、井手・馬淵地区の整備についても、同様の提言をいただきました。

工事の安全

工事施工にあたっては、「大橋川改修工事安全対策調整会議」により、水面利用関係者間で連絡・調整を図り、工事中の事故やトラブルが発生しないよう、大橋川を航行する船舶への安全対策について十分配慮しながら工事を進めています。

大橋川改修工事安全対策調整会議

目的

大橋川改修工事の施工にあたり各関係者間の調整を行い、工事における安全と、船舶の安全航行を確保することを目的としています。



調整会議の様子

6月22日議事内容

大橋川を利用する漁船やボート、観光船及び工事で使用する台船等の安全確保のために、今年度施工を行う箇所の工事内容と安全対策について河川利用者への説明を行いました。今年度施工予定の追子地区について、工事区域を明示するプイの設置や監視船の配備など安全対策について説明しました。

仮係船場 掘削 1,400m ³	追子築堤護岸工事 鋼矢板打込み 200m (349枚) 盛土 6,700m ³ 捨石 508m ³
--------------------------------	--

道路側矢板完了状況

締切盛土施工状況

土砂運搬状況